

# 草間彌生 作品展

同時開催

## CONTEMPORARY ART

会期 2025年12月11日(木)～24日(水)

会場 福屋八丁堀本店 2階 ポップアップストア



「カボチャ (G)」  
スクリーンプリント／150部／15.6×22.5cm／1992年



「無限の網 B」  
スクリーンプリント／100部／  
27.0×21.0cm／2000年



「かぼちゃ (RY)」  
スクリーンプリント／120部／22.8×29.8cm／1996年

草間彌生 Yayoi Kusama

少女時代から幻視・幻聴体験にみまわれる中で水玉と網模様をモティーフに絵を描きはじめる。

昭和32年に単身渡米し、ニューヨークを中心に約16年間活動。

増殖する網目と水玉のイメージが、ハプニング、反戦デモ、

自主制作映画など様々な形で拡がり注目を浴び、

世界的に活躍する数少ないアーティストとして国際的評価を確立する。

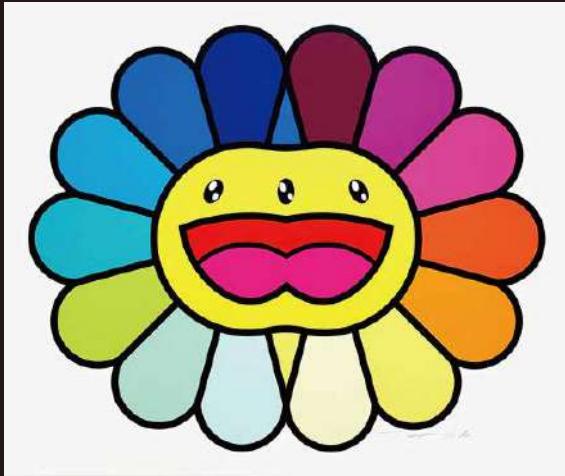
絵画、版画、コラージュ、環境芸術、野外彫刻、映像、文学など多岐に渡る表現技法により、

我々の想像をはるかに超えた独創的な作品を生み出している。

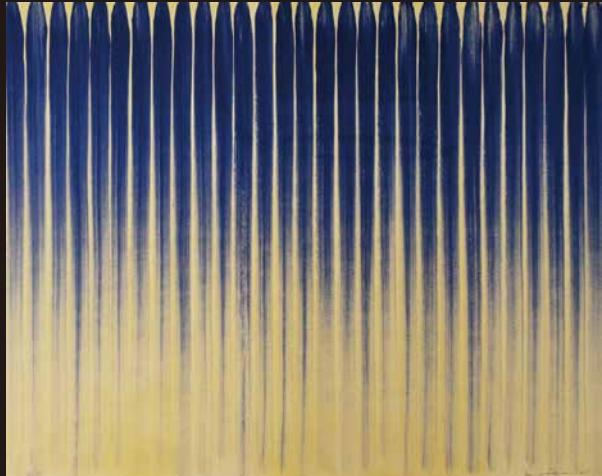
1929年	長野県松本市生まれ
1949年	京都市立美術工芸学校 卒業
1957年	渡米。巨大な平面作品、ソフトスカルプチャー、鏡等を使った環境彫刻を発表。
1968年	自作自演の映画「草間の自己消滅」が第4回ベルギー国際短編映画祭に入賞。第2回アン・アーバー映画祭で銀賞を受賞。
1973年	帰国。美術作品の制作発表を続けながら、小説、詩集を多数発表。
1998～99年	大回顧展がロサンゼルス・カウンティ美術館、ニューヨーク近代美術館、ウォルカーラートセンター(ミネソタ)、東京都現代美術館を巡回。
2003年	フランス芸術文化勲章オフィシェ受勲 長野県知事表彰(芸術文化功労)受賞
2006年	ライフタイムアチーブメント賞(芸術部門)受賞 旭日小綬賞受賞 高松宮殿下記念世界文化賞(第18回)絵画部門受賞
2011～12年	欧米回顧展がスペイン国立ソフィア王妃芸術センター(マドリード)、ポンピドゥー・センター(パリ)、テート・モダン(ロンドン)、ホイットニー美術館(ニューヨーク)を巡回。
2012年	アメリカン・アカデミー・オブ・アーツ&レターズ会員。「LOUIS VUITTON x YAYOI KUSAMA Collection」を発表。
2016年	文化勲章受章

同時開催

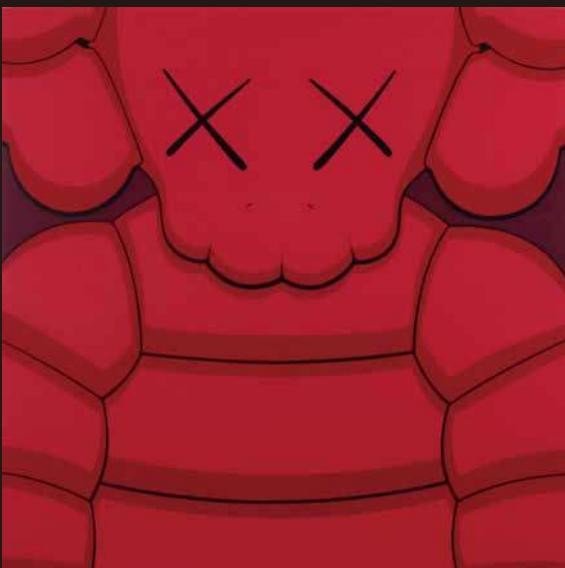
# CONTEMPORARY ART



村上 隆「マルチカラーダブルフェイス・黄」  
シルクスクリーン／100部／45.8×55.6cm／2020年



李禹煥「From Line」  
シルクスクリーン／150部／60.0×75.0cm／2025年



KAWS「WHAT PARTY (レッド)」  
シルクスクリーン／100部／55.0×55.0cm／2020年



ロッカク アヤコ「Untitled」  
シルクスクリーン／3,591部／60.0×80.0cm／2022年

**Fukuya**  
福屋八丁堀本店